

第21回 稲門建築会特別功労賞(業績)

まき むら いさお

牧村 功(苗S42)

名細 環境・まちづくり研究室 主宰

推薦理由

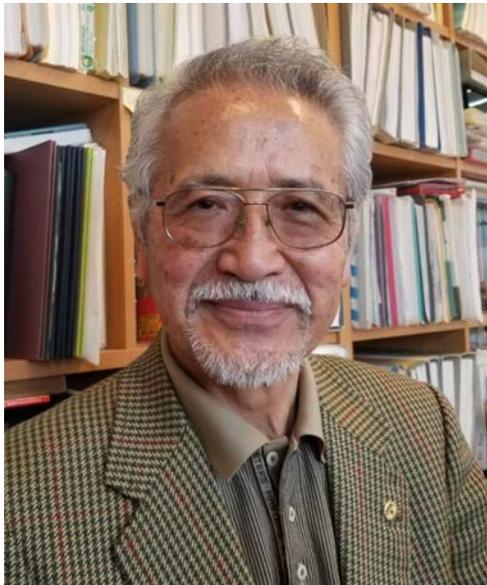
牧村功氏は、2001年の稲門建築会設立50周年記念事業における活動を契機として、稲門建築会理事に就任、その後、会員委員および会員委員長を務められました。また、ITを活用した会員名簿の管理運営、情報の速やかな受信に尽力された業績が、現在の「稲門建築会メルマガ」と「稲門建築会名簿」の運用に繋がっています。また、就職ガイダンスの見直しも行い「OBによる仕事紹介」の企画・運用に貢献されました。

実業界においては、1969年に日建設計に入社後、設備部長、人事室長、設備設計部門代表を歴任され、自治医科大学、新潟県庁舎、万有製薬つくば研究所、聖路加国際病院など数多くのプロジェクトにおいて、早稲田建築が築き上げてきた環境建築を具現化し、その位置づけ確立に貢献されています。

また、都市と環境のエンジニアリングの融合を目指す日建設計総合研究所(NSRI)の設立と経営に尽力されました。社会貢献も積極的に行われており、建築設備技術者協会ではその設立以降、建築設備技術者の技術と社会的地位の向上に尽力され、会長職も務められました。また、東京地方裁判所の建築設備関連訴訟事件の調停委員・専門委員として17年間活動されています。さらには、居住する川越市地区のまちづくり活動(地区計画の制定と運用支援)を36年間続けられています。このように、社会貢献においても高い評価を得られています。

現在もZEBを実現させるエネルギーシミュレーションツール「BEST」の開発普及事業に関わるなど、建築および建築設備分野の重責を担われており、稲門建築会の名声を高めることに貢献されています。

(推薦者 田辺 新一、堀川 晋)



略歴

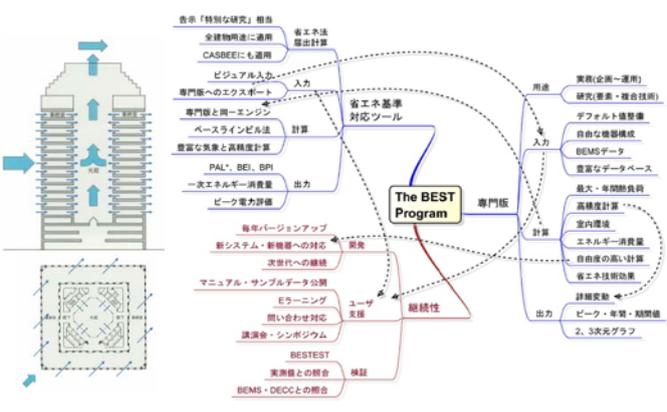
- 1945年 岐阜県大垣市に生まれる
- 1967年 早稲田大学理工学部建築学科 卒業
- 1969年 早稲田大学大学院 修士課程 修了
- 1969年 株式会社日建設計 入社
- 1989年~2018年 建築設備技術者協会 委員長、理事、副会長、会長
- 1997年~2011年 日建設計関連会社(FNS、bec、BPC、NSRI)設立、社長歴任
- 2012年 日建設計 顧問退任
- 2013年 名細 環境・まちづくり研究室 設立

主な作品

- 1973年 自治医科大学(空気調和・衛生工学会賞 技術賞 1975年)
- 1976年 三井物産ビル(BCS賞 1978年、BELCA賞 2003年、JIA25年賞 2010年)
- 1985年 新潟県庁舎(空気調和・衛生工学会賞 技術賞 1987年、
建築省エネルギー賞 審査員奨励賞 1987年、公共建築賞 1988年)
- 1992年 万有製薬つくば研究所(BCS賞 1993年、空気調和・衛生工学会賞 技術賞 1995年)
- 1992年 聖路加国際病院(BCS賞 1993年、空気調和・衛生工学会賞 技術振興賞 1994年)
- 1997年 クイーンズスクエア横浜-TRY90工区(BCS賞 1999年)
- 2005年~2018年 建築物総合エネルギーシミュレーションツール「BEST」の開発
(空気調和・衛生工学会賞 技術賞 2016年)



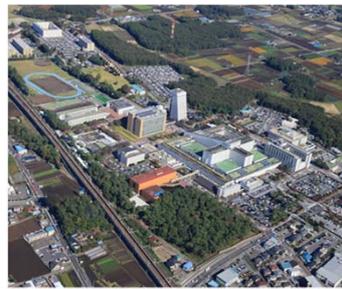
新潟県庁舎(外観と光度による自然通風の概念図)



BEST(ツールの用途別利用概念図)



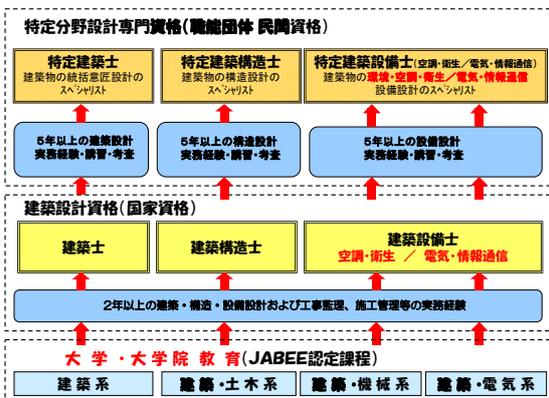
日本IBM野洲工場



自治医科大学



万有製薬つくば研究所



建築設計資格のあるべき姿の提言



聖路加国際病院(外観とコアングラ効果を利用した病室空調の概念図)



早稲田大学総合学術情報センター



三井物産ビル 千葉ポートタワー・福岡タワー



地元のまちづくり(地区計画制定)活動



クイーンズスクエア横浜